

採用担当インタビュー



認定こども園 しかた保育園 園長

田中 耕太郎

みんなで育ち合い、働きやすくしていく
あたたかいこども園です！

働いているのはどんな人たち？

賑やかで元気な先生たちです。歓迎会や忘年会、年度末食事会など職員交流の機会も多く、幹事が考えてくれたゲームでいつも盛り上がっていますよ。コロナ禍では他園が行事を中止する中、先生たちが率先して、子どもたちのために行事を減らさずにがんばりたいと奮闘してくれました。年に一度の来年度に向けた保育・行事の見直しを行う園内研修では、今回もたくさんの意見が集まって、4回ほどみっちりと話し合いを行いみんなが納得する形で次年度に繋げることができました。

園見学・説明会で見てほしいところは？

保育はもちろん、働きやすさにも注目してほしいです。毎日定時から30分以内には帰るよう習慣づけていますし、終日クラスに入らずに仕事ができる「フリーの日」も設けています。正規職員は、以上児クラスで各2名、未満児クラスで各4名配置しており、休憩のためにクラスに入ってくれる先生2名、園内掃除担当の先生2名、保育補助の先生5名も配置しています。ゆとりのある人員配置で、年4日好きな時期に取れる「リフレッシュ休暇」も実現！旅行にも行きやすくなりました。

新人育成支援・キャリア支援は？

新卒1年目は未満児クラスを担当し、15名前後の子どもに対して複数担任で保育に入るため、ゆっくりと仕事に慣れることができます。また、別のクラスの年齢の近い先生に悩みなどを相談できる「メンター制度」もあります。新人・メンター複数人で月に1回30分行う「新人ミーティング」では、フリートークなので他の先生たちと和気あいあいと交流しながら、悩みや課題を共有することができます。慣れてきたら、少しづつ行事のサブリーダーなどにチャレンジしていきます。

学生へのメッセージをお願いします！

私は別の法人で副園長を10年経験し、令和2年にしかた保育園の園長に就任しました。これまでの経験を活かし、子ども・保護者・職員が笑顔になれる保育園づくりを目指しています。この5年間でICTやキャッシュレス決済、おむつのサブスクを導入し、定時退勤の促進や休憩時間の徹底、リフレッシュ休暇といった働き方改革から、メンター制度や新人ミーティングなど育成制度にも力を入れています。私たちの仲間として、共に楽しい園を作ってくださる方をお待ちしています！